

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年2月22日(2018.2.22)

【公表番号】特表2016-537132(P2016-537132A)

【公表日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-066

【出願番号】特願2016-533207(P2016-533207)

【国際特許分類】

**B 26 B 19/06 (2006.01)**

【F I】

B 26 B 19/06 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月12日(2018.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

毛切断機器のための切断ユニット及びリンクユニットであって、前記切断ユニットは、前記リンクユニットによって前記毛切断機器のハウジングに結合されるように構成され

前記切断ユニットは、静止ブレード、可動ブレード及び少なくとも1つの基本的に長手方向に延びる切断エッジを有するブレードセットを有し、前記静止ブレードは、前記静止ブレードに対する長手方向運動のために前記可動ブレードを収容するとともに案内するように構成され、

前記静止ブレードは、横方向に対して直角な平面視で、前記少なくとも1つの切断エッジにおいて、U形状である断面を有し、前記U形状の形態は、第1の脚部及び第2の脚部を有し、前記可動ブレードのための案内スロットが、前記第1の脚部と前記第2の脚部との間に設けられ、前記静止ブレードは、前記可動ブレードを、毛を切るとき皮膚を向くその側部で、及び、少なくとも部分的に、毛を切るとき前記皮膚から離れる方を向くその側部で、基本的に囲み、

前記リンクユニットは、4バーリング機構を有し、

前記4バーリング機構は、第1のアーム及び前記第1のアームの反対側の第2のアームを有し、前記第1のアームは、ベースに結合される第1のベースピボットを有し、前記第2のアームは、前記ベースに結合される第2のベースピボットを有し、前記第1のベースピボット及び前記第2のベースピボットは、定められた距離を置いて前記ベースに配置され、前記第1のアームはさらに、接続バーに結合される第1の上部ピボットを有し、前記第2のアームはさらに、前記接続バーに結合される第2の上部ピボットを有し、前記接続バーは、動作中、前記切断ユニットが前記リンク機構によって枢動可能に支持されるように、前記切断ユニットに結合されるよう構成され、

前記切断ユニット及び前記リンクユニットは、前記4バーリング機構の望ましくない運動を妨げるための少なくとも1つの端部停止要素をさらに有し、

前記少なくとも1つの端部停止要素は、前記第1のアーム、前記第2のアーム及び前記接続バーの少なくとも1つにおいて、少なくとも1つの突出接触タブ、並びに前記第1のアーム、前記第2のアーム及び前記接続バーの他の1つにおいて、少なくとも1つの対応する接触面を有し、前記少なくとも1つの突出接触タブ及び前記少なくとも1つの対応する接触面は、前記第1及び前記第2のアームと前記接続バーとの間の最大相対回転を定め

るようになる、

切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 2】

前記 4 バーリング機構は、前記切断ユニットのための仮想ピボットを定め、前記仮想ピボットは、前記切断ユニットの前記切断エッジに実質的に平行である仮想ピボット軸を有する、

請求項 1 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 3】

前記ピボット軸は、取り付けられるとき、前記毛切断機器の前記ハウジングから離れる方を向く前記切断ユニットの上面の近くに配置され、前記ピボット軸は、前記上面から、前記 4 バーリング機構の中立位置において、前記上面の高さより下及び上に、-2.0 mm から +5.0 mm の間の範囲のピボットオフセット寸法だけオフセットされる、

請求項 2 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 4】

前記ピボット軸は、取り付けられるとき、前記毛切断機器の前記ハウジングから離れる方を向く前記切断ユニットの上面の近くに配置され、前記ピボット軸は、前記上面から、前記 4 バーリング機構の中立位置において、前記上面の高さより下及び上に、-1.0 mm から +2.0 mm の間の範囲のピボットオフセット寸法だけオフセットされる、

請求項 2 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 5】

前記ピボット軸は、取り付けられるとき、前記毛切断機器の前記ハウジングから離れる方を向く前記切断ユニットの上面の近くに配置され、前記ピボット軸は、前記上面から、前記 4 バーリング機構の中立位置において、前記上面の高さより下及び上に、+0.25 mm から +0.75 mm の間の範囲のピボットオフセット寸法だけオフセットされる、

請求項 2 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 6】

少なくとも前記第 1 のアーム、前記第 2 のアーム及び前記接続バー並びにそれらのそれぞれの前記ベースピボット及び前記上部ピボットは、単一ピースとして一体に形成される、

請求項 1 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 7】

前記 4 バーリング機構の全てのピボットが、リビングヒンジとして構成される、

請求項 6 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 8】

前記 4 バーリング機構は、一体に形成された射出成形プラスチック部品である、

請求項 1 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 9】

前記 4 バーリング機構は、3 次元のニアネットシェイプにされたモールド部品であり、その前記ピボットを形成するヒンジは、前記リンク機構が中立位置にあるとき、基本的に付勢されていない、

請求項 1 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 10】

前記第 1 のベースピボットと前記第 2 のベースピボットとの間の距離によって定められる前記ベースの長さは、前記第 1 の上部ピボットと前記第 2 の上部ピボットとの間の距離によって定められる、前記接続バーの長さより大きい、

請求項 1 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

【請求項 11】

前記 4 バーリング機構を定められたスタート位置に付勢する少なくとも 1 つの付勢要素をさらに有する、

請求項 1 に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

**【請求項 1 2】**

前記少なくとも1つの付勢要素は、前記ベースに配置されたトーションバースプリングであり、前記トーションバースプリングは、前記ベースに枢動可能に受けられるトーションバーを有し、前記トーションバーは、第1の脚部と第2の脚部の間に配置され、前記第1の脚部は前記ベースに結合され、前記第2の脚部は、前記第1のアーム及び前記第2のアームの一方に結合される。

請求項1-1に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

**【請求項 1 3】**

前記少なくとも1つの端部停止要素は、少なくとも1つの付勢要素と協働し、結果として得られる付勢力が、前記4バーリング機構を、前記少なくとも1つの端部停止要素の少なくとも1つに対して付勢する。

請求項1に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

**【請求項 1 4】**

前記少なくとも1つの端部停止要素は、前記ベースに接続されるとともに、前記切断ユニットの運動を制限するように配置される。

請求項1に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

**【請求項 1 5】**

前記少なくとも1つの端部停止要素は、少なくとも1つの端部停止ビームを有する端部停止サポートに配置され、前記少なくとも1つの端部停止ビームは、少なくとも1つの端面を有し、前記少なくとも1つの端面は、前記切断ユニットの運動を制限するように前記切断ユニットの底部側に当接する。

請求項1に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

**【請求項 1 6】**

前記少なくとも1つの端部停止要素は、前記ベースに結合されるとともに、前記第1のアーム、前記第2のアーム及び前記接続バーの少なくとも1つの運動を制限するように配置される。

請求項1に記載の切断ユニット及びリンクユニット。

**【請求項 1 7】**

モータを収容するハウジング、切断ユニット、並びに前記切断ユニット及び前記ハウジングを結合するためのリンクユニット、を有する、毛切断機器であって、前記リンクユニットは、4バーリング機構を有し、

前記4バーリング機構は、第1のアーム及び前記第1のアームの反対側の第2のアームを有し、前記第1のアームは、ベースに結合される第1のベースピボットを有し、前記第2のアームは、前記ベースに結合される第2のベースピボットを有し、前記第1のベースピボット及び前記第2のベースピボットは、定められた距離を置いて前記ベースに配置され、前記第1のアームはさらに、接続バーに結合される第1の上部ピボットを有し、前記第2のアームはさらに、前記接続バーに結合される第2の上部ピボットを有し、前記接続バーは、動作中、前記切断ユニットが前記リンク機構によって枢動可能に支持されるように、前記切断ユニットに結合されるよう構成され、

前記切断ユニット及び前記リンクユニットは、前記4バーリング機構の望ましくない運動を妨げるための少なくとも1つの端部停止要素をさらに有し、

前記少なくとも1つの端部停止要素は、前記第1のアーム、前記第2のアーム及び前記接続バーの少なくとも1つにおいて、少なくとも1つの突出接触タブ、並びに前記第1のアーム、前記第2のアーム及び前記接続バーの他の1つにおいて、少なくとも1つの対応する接触面を有し、前記少なくとも1つの突出接触タブ及び前記少なくとも1つの対応する接触面は、前記第1及び前記第2のアームと前記接続バーとの間の最大相対回転を定めるようになる、

毛切断機器。